

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・看取り介護へのチームづくり ・入居者の重度化への対応力のアップ	可能な限り終末期はホームで過ごしたいと希望する入居者もいます。職員全員が看取りのプロセスについて理解を深めることで、その状態に応じたケアがチームで提供できるよう知識を深める。	・定例会において看取りのプロセスを深めていく。 ・ケアを行う職員の心構えについて話し合う。 ・心身の状態変化について学習する。	24 ヶ月
2	36	・入居者一人ひとりの尊重 ・BPSDへの対応力・コミュニケーション力のアップ	介護職員全員がその入居者の立場に立って物事を考え、その状況に応じた根拠ある援助を行う事で、認知症の進行に負けない穏やかな日常が過ごせるホームとなる。	・ユマニチュードについてみんなで勉強し、実践する。 ・ひとつの問題に対して原因を探りケアを統一し評価していく。	24 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月